

物流環境の変化に対応する境港の役割・活用について

～BCPの観点を含む境港のポテンシャル～



～ おことわり ～

スライドの一部は著作権などにより配布できないことをご了承ください。

J & K ロジスティクス株式会社
原 瑞穂

Logistics & Consulting

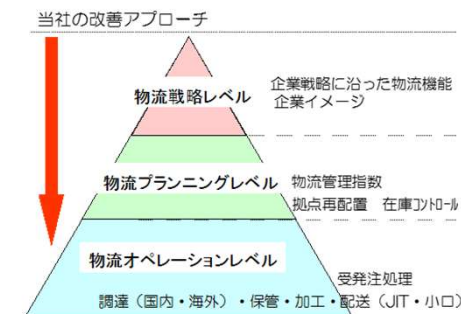


<http://jklogi.main.jp>

mharam@jklogi.co.jp 03-5542-8023

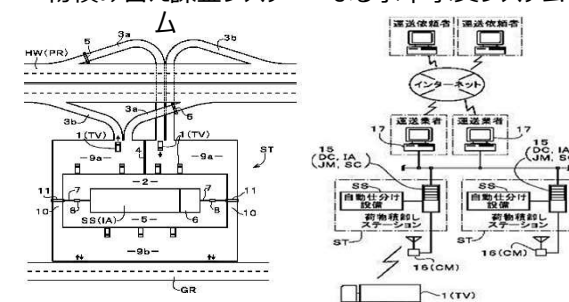
- J & K ロジスティクス株式会社
- 代表者経歴
 - 広島県出身
 - 福山通運（情報システム部・東京営業本部）
 - 1997年 J&Kロジスティクス株式会社設立
- 取り組んだテーマ
 - ① 物流改善
 - ② 物流施設の開発マーケティング
 - ③ 韓国政府：釜山新港発のビジネスモデル作成、合併会社設立
 - ④ 中国政府：中国沿海部から欧州につながるFish Bone Networkモデル作成（“一帯一路”の原型）

①SCM改善コンサル

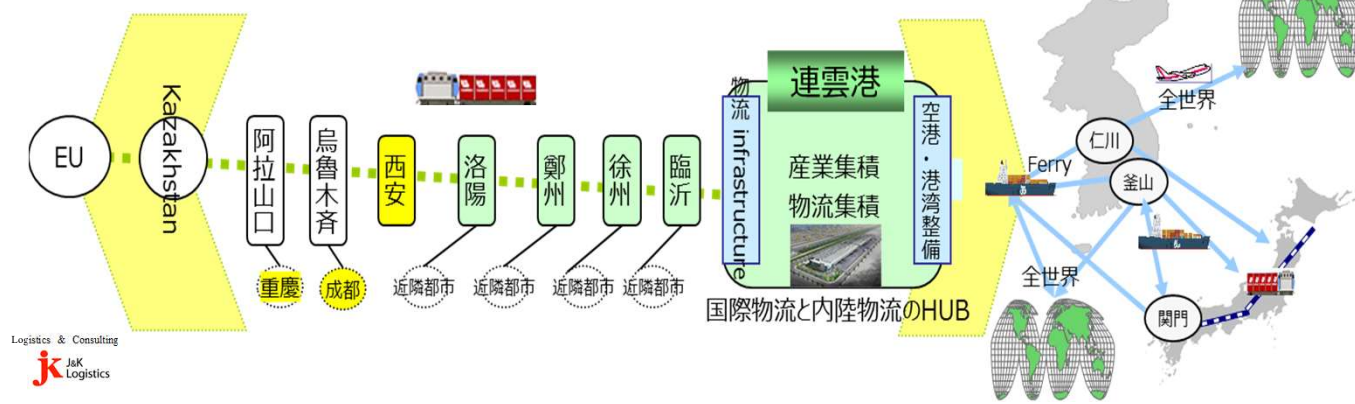


②高速道路直結物流基地（特許取得）

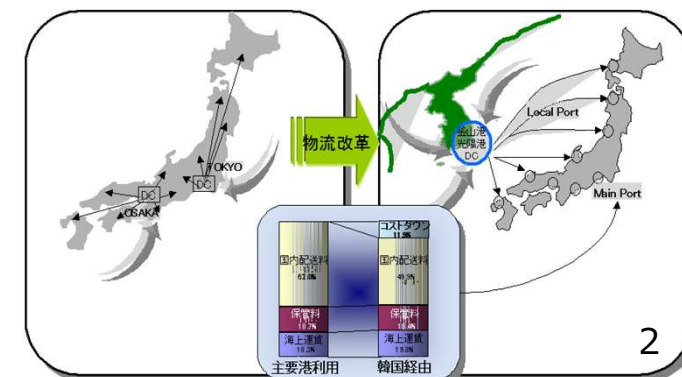
高速道路と一般道の貨物積み替え課金システム
トラックとの直接交信による求車求貨システム



④中国 Fish Bone Networkモデル作成



③韓国釜山港・光陽港のBIZ作成



1. 物流環境の変化 (ニーズ・課題)

